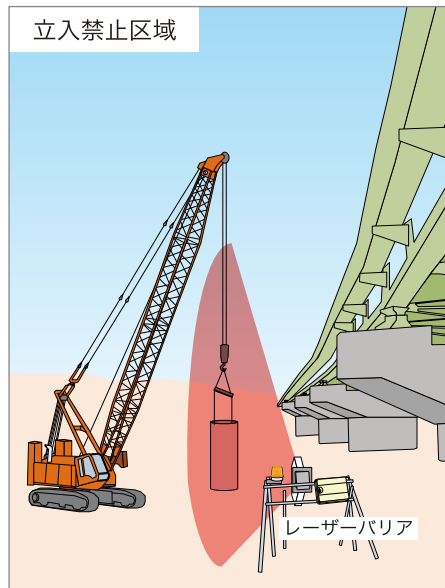
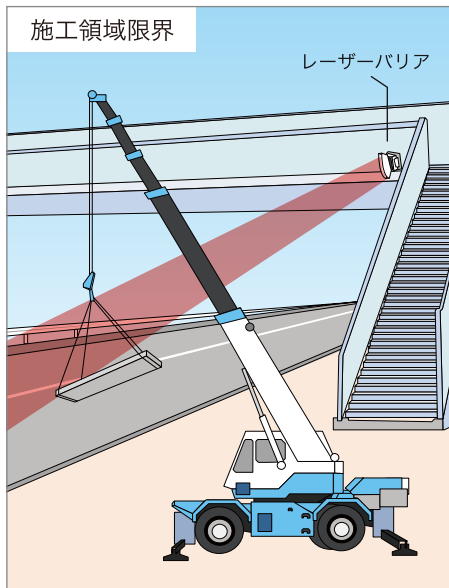


# 施工領域安全監視システム【レーザーバリア】

レーザー距離スキャニングセンサーでレーザー光を面状にスキャニングすることでバリアを作り、バリアに進入する物体を検知して警報を発令する平面監視システムです。

## システム概要



ソフトウェアで監視エリアを設定します。  
レーザー照射窓に結露防止用ヒーターがあり、霧の補正機能で視野の悪い状態でも測定可能です。

### レーザーバリアの活用例

- ・ 既存建築物への衝突防止
- ・ 近接施工時のクレーン、重機や作業員のエリア進入防止
- ・ 交通規制時の作業員の進入防止
- ・ ゲートへの運搬車両接近の通知
- ・ クレーン同士の接触防止 など

## 特徴・機能

LMS211	
レーザー保護クラス	クラス1
視野角度	100°
角度分解能	0.25°~1°
測定距離範囲	最大 80m / 黒色無光沢 30m
保護構造	IP67 (防水性)
使用周囲温度	-30℃~50℃

LMS511	
レーザー保護クラス	クラス1
視野角度	190°
角度分解能	0.25°~1°
測定距離範囲	最大 80m / 黒色無光沢 26m~40m
保護構造	IP65 / IP67 (防水性)
使用周囲温度	-30℃~50℃



## 帳票・システム画面



パトライト



レーザーバリア 型式：LMS511

Keinet

Keinet

土木工事における計測・施工管理のシステム開発に特化して15年

計測ネットサービス株式会社

<http://www.keisokunet.com>

東京 03-6807-6466 札幌 011-215-6144 東北 022-725-6066 名古屋 052-893-8166 大阪 06-6350-6055 福岡 092-588-2152